

# 2022年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任		
音楽	音楽専科	2	3年次			成田 良太		
使用教科書				使用副教材	生徒個々の進路目標に対応した、楽典や練習曲などを使用する。			
<b>科目の目標</b> 音楽系大学の受験に向けて、受験科目となる実技の技術向上を目指す。					<b>道徳教育のねらい</b> 音楽経験をとおして、深い美的情操と豊かな人間性を養い、円満な人格の発達をはかり、社会人としての教養を高める。			
学習活動内容		市函DP（本校で身に付けさせたい6つの資質・能力）						
		1	2	3	4	5	6	
		主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自他認知・協働力	計画実行力	
1	ソルフェージュ	○	○		○			
2	歌唱(独唱)	○	○		○			
3	器楽(専攻楽器器独奏)	○	○					
4	鑑賞		○	○				
5	楽典		○	○				
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18	グループワーク	○		○	◎	◎		
19	課題提出	◎		○			○	
20	実技テスト	◎	○	○	◎		○	
評価の観点	<b>関心・意欲・態度</b> ・個性豊かで意欲的・主体的に音楽活動を行っているか。 ・音楽活動の喜びを味わおうとしているか。		<b>思考・判断</b> ・個性豊かで創造的な音楽活動の工夫をしているか。		<b>技能・表現</b> ・創造的な表現をするための技能を身に付けているか。		<b>知識・理解</b> ・多様な音楽や音楽文化のよさや美しさを主体的に味わっているか。	
	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。							
評価の方法			授業での取組	歌唱実技テスト	器楽実技テスト	ミュージックノート	単元テスト	鑑賞レポート
	関心・意欲・態度		◎					
	思考・判断		◎	○	○			
	技能・表現		○	◎	◎			○
知識・理解		○			◎	◎	◎	

# 音楽専科 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
前 期	4月 楽典 譜表と音名 器楽 ソルフエージュ①	楽譜の理解 ソロ楽器を決定し、発展的な練習 計画を立てる コンコーネ第1番・新曲視唱	五線・音部記号・譜表・音名・変化記号 エチュードの決定と基礎トレーニング 正しい発声とメロディーの歌い方	6		
	5月 楽典 音符と休符 器楽 練習曲の決定 ソルフエージュ②	音符と休符の種類を理解 ソロ曲に取り組む コンコーネ第5番・新曲視唱	正しいピッチと調性感を養う 音符・休符の種類と長さ・連符・タイ 個々のレベルに合った曲目を練習する ハ長調の歌い方	8		
	6月 楽典 リズムと拍子 器楽 ソロ曲の練習① ソルフエージュ③	リズム・拍子の記譜法 正しいピッチと旋律の表現 コンコーネ第13番・新曲視唱	リズム・拍・強拍と弱拍・拍子の種類・ シンコペーション 楽曲を分析し作曲者の意図を研究する ト長調の歌い方	8		
	7月 楽典 音程 器楽 ソロ曲の練習② ソルフエージュ④	音程の理解 豊かな旋律の表現を心がける コンコーネ第3番・新曲視唱	度数・音程の種類・派生音を含む音程 模範演奏を試聴して参考にする ハ長調の歌い方	8		
後 期	10月 楽典 音階 器楽 練習曲の決定② ソルフエージュ⑤	長音階・短音階の理解 演奏レベルの確認 コンコーネ第8番・新曲視唱	長音階・短音階・調の相互関係 難易度の高い曲を選曲する 変ハ長調の歌い方	10		
	11月					
	12月 楽典 和音 器楽 ソロ曲の練習③	三和音の理解 正しく楽譜を読む	和音の構成音・三和音の種類 ゆっくりしたテンポから練習を始める 相互に演奏を聴き合い、アドバイスする	20		
1月						